

2019年2月4日

関係各位

マネックス証券株式会社

FinTech 事業者向けに API を公開

～マネックス証券のお客様情報を安全に提供する基盤を構築～

マネックス証券株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：松本大、以下「マネックス証券」）は、お客様の口座の残高データ（株・投信等、各商品の残高および、資産総額）を参照する API「マネックス証券 API」を本日 2019 年 2 月 4 日（月）より公開いたしましたのでお知らせいたします。

■「マネックス証券 API」公開の背景

現在、金融業界においても FinTech の動きが世界的に加速している中、利用者を保護するセキュリティの観点から、制度的な枠組みの整備が必要であるとされております。2017 年に「銀行法等の一部を改正する法律」が成立し、既にインターネットバンク・メガバンクでは API の公開が始まっています。

マネックス証券は、これまでオープン API の構築に取り組んでおり、この度、第一弾として、お客様口座の残高データ（株・投信等、各商品の残高および、資産総額）を参照できる API を、「マネックス証券 API」として公開いたします。

本 API の公開により、マネックス証券のお客様に、多様な FinTech サービスを安心して活用いただけるようになると考えております。

■「マネックス証券 API」の特長

(1) 安全なデータ連携

これまで、マネックス証券の口座の残高データと連携する FinTech サービスは存在しており、それらはスクレイピングと呼ばれる手法でデータ連携を行ってまいりました。

スクレイピングによるデータ連携は、お客様の認証データを第三者である FinTech 事業者に預ける必要がありましたが、今回構築しました API は、OAuth2.0 と呼ばれる安全性の高い認可の仕組みに準拠しており、FinTech 事業者にも本 API をご利用いただくことで、お客様の認証データを FinTech 事業者に預けることなく、安全なデータ連携が可能となりました。

(2) スケーラブルなクラウド基盤

本 API は、Google™ のインフラを提供するクラウドサービス群である Google Cloud Platform™^(※1) 上のマネージドサービスを組み合わせることで、開発コストの圧縮と、スケーラブルな基盤の構築を実現致しました。

■株式会社マネーフォワードとの連携

本 API の接続先第一弾として、株式会社マネーフォワードのお金の見える化サービス「マネーフォワード ME」からの接続を実施致しました。

※1 Google および、Google Cloud Platform は、Google LLC の登録商標または商標です。

詳細はマネックス証券ウェブサイト (https://info.monex.co.jp/news/2019/20190115_03.html) をご覧ください。

マネックス証券は、今後も外部企業との連携を促進していくとともに、API を積極的に活用することで、自社システムの API 化を通じ、新規性、創造性に富んだ金融サービスを追求してまいります。

以 上

【マネックス証券株式会社について】

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 165 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会